

風しんに関する小委員会における 検討状況について

風しんに関する小委員会委員名簿

所属は平成25年9月30日現在

○五十嵐 隆	独立行政法人国立成育医療研究センター総長
△大石 和徳	国立感染症研究所感染症疫学センター長
加藤 篤志	全国中小企業団体中央会理事・事務局長
加藤 康幸	独立行政法人国立国際医療研究センター国際感染症対策室医長
北原 佳代	三菱重工業（株）横浜製作所総務部健康管理センター産業医
小森 貴	公益社団法人日本医師会常任理事
澁谷 いづみ	愛知県豊川保健所長
調 恒明	山口県環境保健センター長
高橋 慶子	群馬県立赤城養護学校小児医療センター分校教頭
竹田 誠	国立感染症研究所ウイルス第三部長
館林 牧子	読売新聞医療部
平原 史樹	横浜市立大学附属病院病院長
藤原 清明	一般社団法人日本経済団体連合会経済政策本部長
宮崎 千明	福岡市立西部療育センター長
吉山 真紀子	京都市保健福祉局保健衛生推進室保健医療課感染症予防担当課長

※ ○委員長、△副委員長

（50音順・敬称略）

風しんに関する小委員会の検討状況

○第1回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会予防接種基本方針部会及び厚生科学審議会感染症部会風しんに関する小委員会

(平成25年9月30日)

①風しんに関する小委員会の設置について

「風しんに関する特定感染症予防指針」の策定に資する検討のため、厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会予防接種基本方針部会及び厚生科学審議会感染症部会の下に「風しんに関する小委員会」を設置。

②風しんの流行について

- ・風しん・先天性風しん症候群の疫学情報、ウイルスの遺伝子型、海外の流行状況を報告。
- ・国立感染症研究所の「風疹流行および先天性風疹症候群の発生に関するリスクアセスメント第二版」を報告。

③風しんに関する特定感染症予防指針の策定について

「風しんに関する小委員会」の今後の進め方について議論。

- ・原因の究明、発生の予防及びまん延の防止、医療の提供、研究開発の推進、国際的な連携、その他の事項ごとに分けて検討する。
- ・以後5～6回程度小委員会を開催し、両部会に報告する。